

令和6年2月14日（水）、次のとおり定例会議等を開催しました。

1 審議・報告内容

(1) 監督上の措置事案概要（令和5年10月～12月末）

今監察官室長から、監督上の措置事案概要（令和5年10月～12月末）について報告を受けました。

堀田委員から「今後、こうした事案が発生することがないように、十分に注意していただきたい。」旨の発言がありました。

(2) 刑事関係主要事件発生・検挙状況①

福田捜査課長から、刑事関係主要事件発生・検挙状況①について報告を受けました。

(3) 刑事関係主要事件発生・検挙状況②

福田捜査課長から、刑事関係主要事件発生・検挙状況②について報告を受けました。

中田委員から「大変痛ましい事件であり、当事者の精神的ダメージは計り知れないものがある。こうした事件を二度と発生させないため、法律による規制強化の必要性を感じるころではあるが、本件を契機とし、関係業界におけるガイドラインの制定に至ったことは、大きな前進と言えるのではないかと感じる。被疑者検挙に至るまでには、大変な苦労があったものと想像され、捜査に従事した職員には敬意を表したい。」旨の発言がありました。

堀田委員から「ガイドラインの制定に至ったことは大変すばらしいと感じた。本件の教訓として、行政のみならず、あらゆる業界において、内在する様々な危険を点検・検証し、法律による規制を始め、事件が起きてからではなく、起こる前に手を打つ取り組みを推進していくことも必要なのではないかと感じた。」旨の発言がありました。

齋藤委員長から「法律による規制がない中で、誰が悪いのかということ判断するのは大変難しいものだったのではないかと感じる。規制強化の必要性について、あらためて考えさせられる事件であった。」旨の発言がありました。

(4) 函館空港・函館港港湾危機管理コアメンバー会合の実施

武野警備課次席から、函館空港・函館港港湾危機管理コアメンバー会合の実施について報告を受けました。

(5) 治安出動を想定した陸上自衛隊との共同実動訓練の実施

武野警備課次席から、治安出動を想定した陸上自衛隊との共同実動訓練の実施について報告を受けました。

(6) 無線中継所の機能維持訓練の実施結果

松村情報通信部長から、無線中継所の機能維持訓練の実施結果について報告を受けました。

中田委員から「冬山における訓練とのことであり、大変な苦労があったのではないかと感じる。民間の通信会社では、災害等非常時の通信手段を確保するため、気球を打ち上げて臨時基地局を開設する取り組みも行われている。非常時における警察無線の通信確保は重要な課題であると考えられ、機器の整備、ノウハウの構築を始め、こうした訓練についても、継続していただきたい。」旨の発言がありました。

堀田委員から「非常時に備え、一般市民の知らないところで大変な苦労をされていることがわかった。」旨の発言がありました。

齋藤委員長から「能登半島地震の翌日に発生した航空機事故においては、民間旅客機の乗客と乗務員の全てが無事に避難しており、乗務員による日頃の訓練の賜と言えるのではないかと感じる。本報告を受けて、非常時を想定した訓練の重要性を再認識したところであり、自分自身の職域においても推進していきたいと感じた。今後も、こうした訓練を継続していただきたい。」旨の発言がありました。

2 決裁・報告事項

- (1) 運転免許の取消処分に係る意見の聴取結果4件の報告を受け、上申に基づき処分を決定しました。
- (2) 銃砲刀剣類所持等取締法の一部を改正する法律案の概要について説明を受けました。
- (3) 被疑者取調べ監督の実施状況について報告を受けました。
- (4) 警備業法に基づく公安委員が指定する医師の指定及び告示について報告を受けました。
- (5) 公安委員会宛て要望・意見の調査結果1件について報告を受けました。

以 上

